



いちごの
おいしい
季節です

毎月22日はショートケーキの日

カレンダーを見ると22日のちょうど一週間前は15日で、22日の上の段に15日があります。15日はいちごと読めます。

いちご(15日)が22日の上に乗っているので「ショートケーキの日」と決められたそうです。旬のいちごを飾ったショートケーキ、格別ですね!



日常で見かけたちょっと変わった景色、偶然撮れた奇跡の瞬間、ちょっと笑えるユニークなシーンなど、ご自身が撮影された画像に簡単なコメント付けて、事務局までメールで送ってください。また、画像やコメントは、編集する場合がありますので、予めご了承ください。会員の皆さんの投稿をお待ちしています。



【レンジ調理って美味しいですか？】

レンジとはレンジでチンの意味です。最近本屋にレンジ調理本が多く並んでいます。このブームに異を唱えた方がおられ、その方は阿部司さんです。レンジが日本の食生活をダメするとのこと。

電子レンジの原理は昭和20年にアメリカで開発されました。マグネトロンという超音波を発生する部品から出る電波が物質の内部にある水の分子を振動させ、その摩擦熱で温めます。

ではレンジは何でよくないのでしょうか。

①熱むらが生じます

具材がバランスよく加熱されるわけではないのです。肉じゃがだと人参がうまく加熱されていても、じゃがいもの芯が残っていることも。小さくカットするととろけて肉じゃがを食べている気がしません。

②味がしみ込みません

肝心の味はひどいものです。ぐつぐつ煮込むから味がしみ込むのに、マイクロ波で高速に温めているだけです。

③臭みが残ります

煮魚を鍋で煮ると外側からゆっくり熱が伝わり、調味料がしみ込むと同時に臭みが抜けます。電子レンジではその時間がありません。

④調理の過程が見えません


ボタンを押して調理を始めると、通常は終了を待ちます。途中で修正を加えようとすると、後は手でワット数と時間を設定します。一発ではうまくゆきません。

そもそもプロの調理人はレンジをしません。まず味の料理をお客様に提供するわけにはいかないのです。家庭でも一緒だと思います。



(H・Y記)

漢字 あら・かると

漢字で書いた名前は何と読むでしょう。 虫・昆虫の名前です。線で結んでみてください。

- 蚩 ・ バッタ
- 蓑虫 ・ クワガタムシ
- 鍬形虫 ・ オニヤンマ
- 蚕 ・ カイコ
- 馬大頭 ・ ミノムシ
- 飛蝗 ・ ホタル

(カバ) 群蝗 / (ムカデ) 節足動物 / (コト) 蚕
(ムカデ) 虫 / (ムカデ) 虫 / (ムカデ) 虫

(A・O記)

気まぐれト〜ク

いちご狩りをしてきました。娘の幼稚園の親子行事で行ったのが最後なので、約30年ぶりです。今回はサークルの活動として計画して、総勢13人で行くことになりました。

30分食べ放題。「30分、短くない?」。これは一生懸命食べないと。品種は『章姫』で、指定されたレーンに入ると甘い香りが漂い、赤く色づいたいちごをハサミで切ってはパクパク。酸味が少なくさっぱり味でジューシー。甘い、おいしいと言いながらひたすら食べて、時計を見るとなんとまだ5分。この調子で食べると30分はもたないわ。ましてこの日は天気も良かったせいかハウスの中は蒸し暑く、皆で「30分がちょうどいいかも」と納得。

いちごを堪能した後は写真タイム&時タイチゴ🍓。高設栽培のため腰をかがめて下から見たいちごは緑、赤、白がみずみずしく輝き、まるでアクセサリ一のように。 (A・O記)



事務局の異動

事務局に異動がありましたので、お知らせいたします。(敬称略)
市役所より新たに浮田参与を迎え、正規職員として池澤氏を採用することとなりました。

【新任】



【参与】

浮田 恵 (うきた めぐむ)



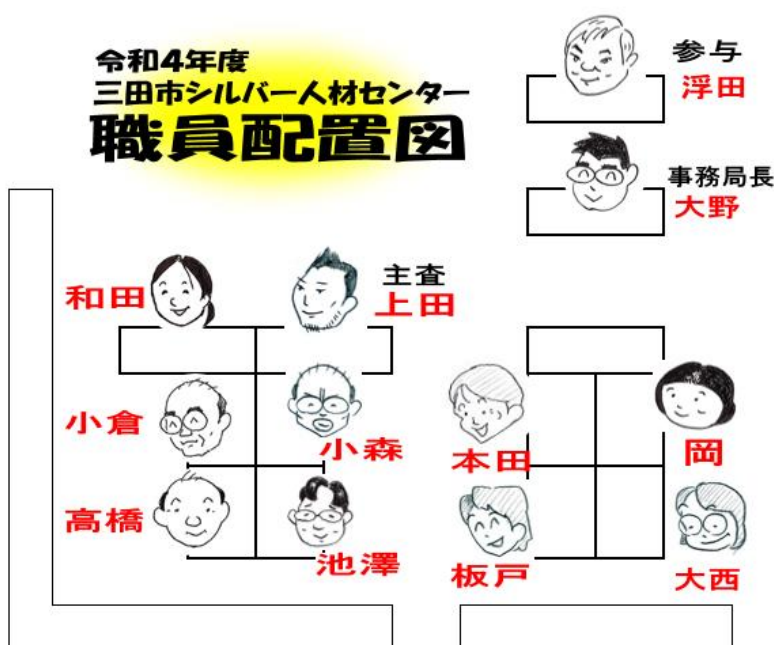
【正規職員】

池澤 知樹 (いけさわ ともき)

【退職】

東仲 益司 (常務理事は在任)

令和4年度 三田市シルバー人材センター 職員配置図



- 浮田 (参与)
- 大野 (事務局長)
- 上田 (主査)
- 和田 (業務) 植木剪定・広報誌配布作業
- 池澤 (業務) 除草作業
- 岡 (会計) 経理事務
- 板戸 (業務・庶務) 家事援助、独自事業等
- 小倉 (業務) 企業継続就業
- 高橋 (業務) 企業継続就業、派遣関係
- 小森 (業務) 除草作業
- 本田 (業務・庶務) 子育て支援・広報誌配布
- 大西 (会計) 経理事務補佐

※長田主任は、本年度育児休暇

「仕事の相談日」お引越

毎月第3水曜日に「仕事の相談日」を開催していましたが、従来よりも会報紙等の配達日が遅れることにより、会報誌と相談日当日の情報提供が似通ってしまうため、今月より下記の日程に変更し、より新鮮な情報でご相談に臨むこととしました。

ご相談ご希望の方はご注意ください。

毎月 第4火曜日



「シルバー・エコー」編集スタッフ 急募!

毎月発行している「シルバー・エコー」を、一緒に作っていただける会員さんを募集しています。

広報誌や会報誌の編集経験のある方はもちろん、文章作成が好きの方、編集に興味のある方などであれば大歓迎です。

応募者多数の場合は、事務局にて人選させていただきます。



第5回 理事会

去る3月25日、本年度6回目の理事会が開催されました。

今回は、毎年度末までに次年度の計画及び収支予算書を作成し、協議結果を県に申請しなければならないという大事な協議事項が含まれています。

事業計画では、「ウィズコロナ時代」と言われ、コロナ感染以前の生活になかなか復帰できない社会状況において、コミュニケーションの充実、就業機会の拡充、新たな福利厚生事業など、多角的に会員が求める新たな事業を模索しつつ、事業展開するとした内容が提案されました。

続いて収支予算書では、事業収入を若干上方に設定したものの、基本的に低コストでの事業を計画しており、改めて経費を計上するような新規事業はなく、正規職員数の変動で人件費が抑えられたことにより、今まで後回しとなっていたエレベーターや、照明器具、ブラインド等の修繕費用を計上した予算が提案され、それぞれ承認されました。

その他にも、夫婦会員会費免除に関わる規約や、会費未納会員に関する取扱いも提案され、いずれも賛成多数で承認され閉会となりました。



「夫婦会員会費免除」について

先月お知らせしました「夫婦会員会費免除」は、会員増強、女性会員の拡充、退会抑制等を目的として、夫婦いずれかの会費を全額免除できるという制度で、先の理事会でその規約が承認されました。

夫婦会員であれば自動的に免除されるのではなく、あくまでもご自身からの申請が必要なので、本年度の免除をご希望される方は、今回同封の申請書をご使用いただき、必要事項ご記入のうえ、5月末までに事務局へ提出（持参、郵送、FAX、電子メールへの添付）してください。

なお、会費免除を受けられた場合、「シルバー・エコー」など各種通知文が、ご夫婦で1通の送付（配分金明細は、個別に送付します。）になることや、有効期限が1年間であるため、年度毎の申請が必要となることをご了承ください。

現在、約30組の夫婦会員さんが在籍されていますので、是非ご活用いただくと共に、これから夫婦会員が増加していくことを期待しています。

詳しくは同封の「夫婦会員会費免除の規約」をご覧ください。事務局へお問い合わせください。



完売御礼！

先月号でご案内した堆肥は、当初は60袋程度かと思っておりましたが、実際には100袋を超える量になり、売れ残るのではないかと心配しましたが、エコーがお手元に届くと同時に沢山の方から申し込みがあり、あっという間に半分以上が売れました。

その後、若干ペースが落ちてきましたが、余ればいくらかでも欲しいという希望者もあり、最終的には全て完売となりました。ありがとうございます。

中には、カブトムシ等の幼虫もたくさんいたようで、夏には昆虫採集もできそうです。



公益社団法人 三田市シルバー人材センター
〒669-1323 三田市あかしあ台5丁目32番地2
TEL:079-564-7501 FAX:079-553-1300
E-mail:sandasilver631015@sandasc.org HP:http://www.sandasc.org/

